

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : プラスライト P R C - 0 4
 会社名 : 電子磁氣工業株式会社
 住所 : 東京都北区浮間 5 丁目 6 番 20 号
 担当部門 : 開発部
 電話番号 : 03-5970-8681 F A X : 03-5970-8680
 緊急連絡先 : 担当部門に同じ
 作成日 : 2007 年 10 月 13 日 改訂日 : 2023 年 4 月 1 日
 整理番号 : SDS15125-23
 製品コード : 15125
 推奨用途及び使用上の制限 : 磁粉探傷試験(水仕様)

2. 危険有害性の要約

G H S 分類

物理化学的危険性	自己発熱性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
健康に関する有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 蒸気、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性及／刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分 1
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない
	誤えん有害性	分類できない
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	分類できない
	水生環境有害性 長期 (慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

G H S ラベル要素



絵表示	:	
注意喚起語	:	危険
危険有害性情報	:	皮膚刺激 重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き	:	
安全対策	…	ミスト、蒸気の吸入をさけること。 取扱い後はよく手を洗うこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 保護手袋、保護眼鏡、保護面、保護衣を着用すること。
応急措置	…	皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師の診断・手当を受けること。 気分が悪いときは、医師に連絡すること。 皮膚刺激または発疹が生じた場合、医師の診断・手当を受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	…	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 保管場所に施錠すること。
廃棄	…	内容物、容器を国、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学品名又は一般名	含有量(%)	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
トリエタノールアミン ¹	29.9	102-71-6	2-308
ホリオキシチレンテシルエーテル (ホリオキシチレンアルキルエーテル)	6.0	26183-52-8	7-97
ホリエーテルホリオール (ホリオキシチレンホリフロビングリコール)	2.0	9003-11-6	7-327
シリコーン混合物 ² (ジメチルシリコーン)	2.0	非公開	登録済み
1, 2, 3-ベソソジトリアゾール	1.0	95-14-7	5-537
水	59.1	-	-

*1…物質中にジエタノールアミン≤0.5%を含む。 *2…物質中にシリカ1~5%を含む。

危険有害成分

労働安全衛生法 (表示又は通知対象物質)	: トリエタノールアミン	29.9%
	シリカ	<0.10%
	ジエタノールアミン	<0.20%

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は医師に連絡すること。

- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 清浄な水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続け、最低 15 分間洗浄した後、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 口の中が汚染されている場合は、水で十分に洗うこと。
無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、噴霧水。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし。
- 特有の危険有害性 : 燃焼ガスには一酸化炭素等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際に煙の吸入を避ける。
- 特有の消火方法 : 消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。危険でなければ、火災区域から容器を移動する。延焼を防ぐため安全を確認の上、周囲の可燃物を除去する。
- 消防を行う者の保護 : 適切な保護具を着用し、有毒なガスの吸入を避ける。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具（8. ばく露防止及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やミストの吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境へ影響をおこさないよう注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 土、砂、おがくず、ウエス等に吸収させ回収する。
- 二次災害の防止策 : 床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護装置」に記載の設備対策を行い、保護具を使用する。
「8. ばく露防止及び保護装置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- 安全取扱注意事項 : 眼に入れないこと。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
接触、吸入又は飲み込まないこと。
取扱い後は、手を良く洗うこと。
- 保管
- 保管条件 : 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に密閉して保管すること。
必要に応じて施錠すること。
- 容器包装材料 : 製品仕様容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 規定なし
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 : 情報なし

ACGIH	: TLV-TWA 5mg/m ³ (トリエタノールアミン) (2013年版) 2mg/m ³ (ジエタノールアミン) (2008年版)
設備対策	: 屋内作業場のうち換気が不十分な場所では、局所排気装置、または全体換気装置を設ける。洗顔器を設ける。
保護具	必要に応じて下記の保護具を着用する。
呼吸器用保護具	: 有機ガス用防毒マスク等。
手の保護具	: 適切な保護手袋。(保護手袋)。
眼の保護具	: 適切な保護眼鏡。(普通眼鏡型、ゴーグル型)。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護着。(保護衣)。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 乳白色
臭い	: 微アンモニア臭
融点／凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び 沸点範囲	: データなし
可燃性	: 不燃
爆発下限界および爆発上 限界／可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 9.2~10.2 (20°C)
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に易溶
n-オクタノール／ 水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度又は相対密度	: 1.0
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

化学的反応性、安定性	: 常温で暗所に貯蔵・保管された場合、安定である。
危険有害反応可能性	: 強い酸化剤と反応するおそれがある。強酸下において亜硝酸と反応するおそれがある。
避けるべき条件	: 高温。
混触危険物質	: 酸化剤、強酸。
危険有害な分解生成物	: 燃焼の際、分解し窒素酸化物を含むヒュームを生じる。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: LD ₅₀ ≥5000 - 9600mg/kg (ラット) : トリエタノールアミン LD ₅₀ =5g/kg (ラット) : ポリエーテルポリオール LD ₅₀ =560mg/kg (ラット) : 1, 2, 3-ヘンゾトリアゾール
-----------	--

急性毒性（経皮）	: LD ₅₀ ≥ 2000mg/kg (ラビット) : トリエタノールアミン LD ₅₀ > 2000mg/kg (ラビット) : 1, 2, 3-ヘンゾトリアゾール
急性毒性（吸入）	: データなし
皮膚腐食性及び 皮膚刺激性	: 弱刺激性 500mg/24h (ラビット) : ポリエーテルポリオール
眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性	: 中等度に眼を刺激することがある。: トリエタノールアミン 弱刺激性 500mg/24h (ラビット) : ポリエーテルポリオール
呼吸器感作性 又は皮膚感作性	: 呼吸器感作性…データなし 皮膚感作性…一部のヒトでは皮膚接触によりアレルギー性皮膚反応を示す ことがある。モルモットでは陰性 : トリエタノールアミン
生殖細胞変異原性 発がん性	: データなし : 発がん性がある可能性がある (IARC 分類 2B)、動物に対して発がん性 が確認されているが人に対しては不明な物質 (ACGIH GroupA3) との記述 : ジエタノールアミン
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性、 単回ばく露	: NTP TR 518 (2004) のヒトへの影響として蒸気が鼻を刺激するとの記述 : トリエタノールアミン
特定標的臓器毒性、 反復ばく露	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: LC ₅₀ ≥ 1800–11800mg/L (ファットヘッドミノー) : トリエタノールアミン LC ₅₀ ≥ 739–2038mg/L (オジンコ) : トリエタノールアミン LC ₅₀ ≥ 300mg/L/48h (ヒメガ) : ポリエーテルポリオール LC ₅₀ ≥ 28mg/L/96h (ブルーキル) : 1, 2, 3-ヘンゾトリアゾール
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

- 内容物、容器などの廃棄は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託処理する。
- 排水処理、焼却により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国連分類	: 該当なし
国連番号	: 該当なし

下記、各法の規定に従った容器、積載方法により輸送する。

消防法	: 非危険物
船舶安全法	: 非危険物 (個別運送およびばら積み運送に於いて)

航空法 : 非危険物
その他関係法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

消防法 : 非危険物
化管法 : ポリエキシエチレンデシエーテル (6.0 %) (CAS RN : 26183-52-8) ;
第一種 政令番号 (1-041) 管理番号 (580) 【アルファ-アルキル-オメガ-ヒドロキシポリ (オキシエチレン) (アルキル基の炭素数が 9 から 11 までのもの及びその混合物であって、数平均分子量が 1,000 未満のものに限る。)】
毒劇法 : 該当なし
安衛法 : 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 (別表第 9) 第 219 号ジエタノールアミン、第 312 号シリカ、第 381 号トリエタノールアミン

16. その他の情報

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱い事業者に提供されるものです。

記載内容は本データシートの作成時または改正時において当社が入手できた資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、情報の正確性や安全性を保証するものではありません。

すべての化学製品は未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものです。特別な取り扱いをする場合には、ご使用者各位の責任において個々の取り扱い等の適切な処置を講ずる必要があります。新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、活用されるようお願いいたします。

本製品の安全データシートは、JIS Z 7253:2019 に従い作成したもので、この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。

主な参考文献

原材料メーカー提供の安全データシート (SDS)

日本規格協会 (JIS) JIS Z 7253 : 2019 「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法」

NITE 化学物質総合情報提供システム (CHRIP)
